

デジタルツインを活用した施工状況の確認・把握の効率化

概要：大河津分水路左岸（山地部）の掘削を実施する各工事の施工管理データをリアルタイムに、より簡便に共有し、出来形管理用のデータを発注者が簡単に確認できるシステムとして、デジタルツインを用いた施工管理の合理化を検討した。



BIM/CIMの具体的な活用方法と課題

活用方法：当現場の施工範囲は広く、現場内の各所で掘削・積込、整形が行われており、日進捗量が多いことから出来形測量を実施すると多くの労力が必要となるため、測量に代わる進捗及び出来形の確認方法として、受注者が Smart Construction Dashboard による進捗・出来形管理を実施した。本システムを活用し、受発注者間でデータ共有することで、日々の掘削形状などの出来形を把握することが可能となった。

BIM/CIM 情報

工事名	大河津分水路山地部掘削その21工事
発注者	国土交通省北陸地方整備局信濃川河川事務所
受注者	(株)加賀田組
モデル作成者	受注者
工事概要	山地部掘削
使用ソフトウェア	Smart Construction Dashboard
CIM モデル詳細度	—
属性情報	—